

地域在宅医療・包括ケア連携ワーキング会議

保健所管内における在宅医療の推進にかかる地域の課題やニーズを把握し、医療と介護が連携した地域における包括的かつ継続的な在宅医療を提供するため、多職種協働による在宅医療の支援体制の構築及び充実強化を図る「地域在宅医療・包括ケア連携会議」の企画等実務的な検討を行う目的でワーキング会議を開催する。



対象者	地域で在宅医療を実践する専門職・市町村行政職（22人） *別表参照
日時	【第1回】平成27年8月20日（木） 14:30~17:10
開催場所	中和保健所 101会議室
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア推進に向けた取組報告（病院、市町村、県、保健所） ・平成27年度都道府県医療介護連携調整実証事業について ・地域在宅医療・包括ケア連携会議の進め方について ・関係団体との協働について
参加者	18人
日時	【第2回】平成27年12月10日（木） 14:00~16:30
開催場所	中和保健所 101会議室
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県医療介護連携調整実証事業の進捗状況について ・地域在宅医療・包括ケア連携会議の企画検討 ・今後のワーキング会議のあり方について
参加者	19人
日時	【第3回】平成28年3月2日（水） 14:00~16:30
開催場所	中和保健所 101会議室
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域在宅医療・包括ケア連携会議/都道府県医療介護連携調整実証事業報告 ・今後のワーキング会議、連携会議のあり方について ・在宅医療・包括ケア連携の課題に対する課題、解決策について
参加者	18人
評価	<p>各機関での在宅医療・地域包括ケア推進に向けての情報交換、年度末に実施する地域在宅医療・包括ケア連携会議の企画、都道府県医療介護連携調整実証事業の進捗報告とワーキングメンバーからオブザーバー参加の依頼を行った。</p> <p>このワーキング会議は3年目の開催となり、毎回、各機関で情報交換をすることで、相互の役割や取組の方向性を確認し、それを各機関にフィードバックしながら取組を進めることができた。また、都道府県医療介護連携調整実証事業の進捗報告をすることで、病院内の調整状況を把握し、病院医師（院長）に実証事業を理解していただく機会になった。在宅関係者からの視点で助言をいただき、多角的な意見で実証事業を見直すことができた。</p>

<別表>平成27年度 ワーキングメンバー

	所 属	氏 名
入院医療機関	済生会中和病院	宮高 和彦
	宇陀市立病院	仲川 喜之
	国保中央病院	阪井 利幸
在宅医	加藤クリニック	加藤 久和
	植田医院	植田 佳秀
	坂根医院	坂根 俊輔
	ちゅうわ往診クリニック	河田 安浩
歯科医	正田歯科医院	正田 晨夫
薬局	ノチオカ薬局	後岡 敬太郎
訪問看護師	檀原訪問看護ステーションやわらぎの郷	石原 祐佳
	アンフィニ訪問看護ステーション	天笠 道代
理学療法士	大福診療所	中川 征士
地域医療連携室	奈良県立医科大学附属病院	上北 恵子
	済生会中和病院	高橋 久子
	宇陀市立病院	竹下 尚美
	国保中央病院	東岡 美津子
		奥中 正恵
地域包括支援センター	宇陀市医療介護あんしんセンター	鴻池 通子
		林 佳江
	桜井市地域包括支援センターきずな	堀 えり子
行政	桜井市 高齢福祉課	松浦 宏和
		平畠 牧子
アドバイザー		
介護老人保健施設	介護老人保健施設シルバーケアまほろば	籠島 忠